2000.5.12

35

武蔵

東京都立武蔵高等学校
同窓会事務局
[redacted]

てらうちさだおの木のおもちゃ　　寺内　定夫　（5回生C組）

同窓会総会のお知らせ

日　時：6月4日（日）　午後1時より受付開始
　　午後1時30分開会
場　所：武蔵野スイングホール（武蔵境駅北口2分）
催　事：総会後、大浦　美紀子『箏のしらべ』
懇親会：レインボーサロン（11階）
会　費：一般会員　　2、000円
　　学生会員　　1、000円
　　本年度卒業生　無料
出　欠：出席の方は、同封の返信用はがきでご連絡ください。

≪出席者全員に、「武蔵高校60周年記念誌」をお配りします≫

武蔵野スイングホール

校舎全面改築に協力

同窓会会長　土屋 正忠

昭和15年に第十三高女として開校した母校武蔵高校は、今や370万人の多摩地区の中で、知力体力ともに優れた最優秀校の一つとして輝かしき伝統を誇っております。本格的な少子化を迎え、都立高校の縮小再編も検討されていますが、幸い母校は伝統校として存続すると聞いています。校舎の全面改築も始まるようですが、同窓会としてもできる限り協力をしていきたいと存じます。

同窓会の役割は、卒業生同士の交流や親睦を深めると共に、後輩のために役立つことだと考えています。私が同窓会会長に就任してから、総会の会場を武蔵境駅前のスイングホールに移しました。毎年200名近い卒業生が集まり交歓し、誠に盛況です。今年も６月４日にスイングで行いますので、お誘い合わせの上、ぜひお出かけください。役員一同、心からお待ちしております。

同窓会のご発展を願って

前校長　久世　亘克

平成９年４月１日満開の桜に迎えられて武蔵高校に着任以来早３年、この３月末定年退職いたしました。数学の教員として５校で21年、葛飾区教委・都教委で９年、そして校長として東高校・武蔵高校の６年と合計36年の教員生活でした。生徒をはじめ同僚・保護者・同窓会など多くの出会いがあり、私なりに充実した教員生活でした。その36年の最後の３年間を良き校風と伝統のある素晴らしい武蔵高校で過ごすことができ感謝しております。在職中は同窓会をはじめ関係の皆さまに大変お世話になりありがとうございました。改めて厚くお礼申しあげます。同窓会の益々のご発展をお祈りいたします。

今年も同窓会総会に全員集合!!

懐かしい顔がいっぱいです

6月4日(日)

●午後１時受付開始　●午後１時30分開会

同窓会の会場には、懐かしい顔がいっぱい。出会った瞬間、「あれ？」という表情を見せた人でも、５分もたてば、高校時代に戻って盛り上がっています。

会場の武蔵野スイングホールが、武蔵境駅から徒歩２分と大変便利になったためでしょうか、毎年参加者が増えています。もちろん、皆さんに楽しんでいただこうと、毎年運営委員が知恵を絞って開催しているアトラクションも、大好評をいただいています。

一昨年の「古今亭右朝　落語独演会」、昨年の「柳　貞子　ミニ・コンサート」に続いて、今年は、次ページでご紹介するように、１５回生の大浦美紀子さん等による『箏のしらべ』を企画しました。のびやかな箏の調べをたっぷりとお楽しみください。

昨年も、懇談会終了後、参加者のほとんどが、クラスあるいは期毎に二次会へ繰り出したようで、武蔵境のお店は満員状態だったとか。幹事さんは会場の確保をお早めにどぞ。

武蔵境駅から徒歩2分

●お問い合わせ
武蔵野スイングホール
☎0422-54-1313

平成11年度
第53回同窓会総会・懇親会
（平成11年６月６日）

華麗な歌声に
会場一杯の会員から
熱烈な拍手

平成11年6月6日（日）、第53回同窓会総会・懇親会が武蔵境駅北口のスイングホールで開催されました。会場には受付開始前から熱心な会員が集まりはじめ、一時は受け付けを待つ長い行列が出来るほどで、運営委員一同うれしい悲鳴を上げていました。

総会が滞りなく終了した後、続けて行われた柳貞子さん（写真）のミニ・コンサートも大変好評で、「セビーリヤの子守歌」「ラ・パロマ」「グラナダ」などの華麗なスペイン歌曲を熱唱する柳さんに、会場を埋めつくした会員から熱い拍手が贈られました。

今年のアトラクション　大浦　美紀子　『箏のしらべ』

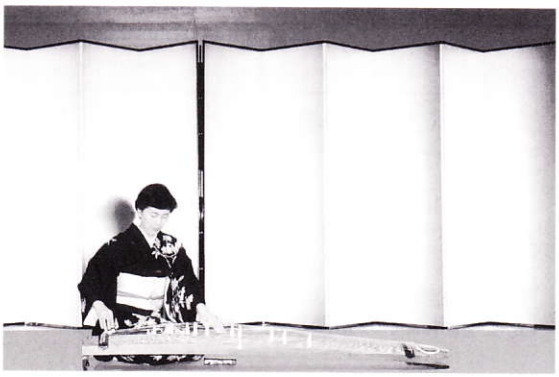
今年のアトラクションは宮城道雄の作品を中心に、優雅な邦楽の粋をお楽しみいただきます。ご期待下さい。

[redacted]

大浦　美紀子さん（15回生Ｄ組）のプロフィール

1967年　東京芸術大学音楽学部邦楽科（生田流箏曲専攻）卒業。1983年より母校非常勤講師となり、現在に至る。

主に宮城合奏団（宮城道雄によって創設されたが、現在は新結成で団員は20名余）団員としての演奏活動が多く、ラジオ・テレビ出演、レコード吹き込み、全国各地での演奏会など、また、天皇即位記念園遊会での演奏も行った。



個人的には、1986年国際交流基金派遣のカナダ・アメリカ公演参加をきっかけに、邦楽との出会いを良い形で身近に感じて頂くためのコンサートを開くようにつとめている。

シリーズコンサート『名曲の夕Ⅰ～Ⅴ』ほか、ミニ・ミニ　コンサート多数。なお、海外公演は1999年11月のカタール（ドーハ）まで、８か国14都市で。

大矢　菜穂子さん（42回生Ｇ組）のプロフィール

1994年　東京芸術大学音楽学部邦楽科
(生田流箏曲専攻)

1996年　賢順記念全国箏曲コンクール銀賞

その他　宮城会箏曲コンクール入賞
現在、卒業生３人によるグループ『けやき』で国内活動中。

第二の故郷便り　ニューヨーク

栗田　真知子　20回生Ｆ組

栗田さんは、ニューヨークでファインアートグラファーとして活躍しておられるご主人のマネージメントをしながら、ご自身でもギャラリーで作品（写真）を発表されています。「ニューヨークを拠点に、海外で活動する」という夢を語る彼女をとてもまばゆく思いながらも、少し心配して別れてから６年ぶりに、ご主人の写真展をしていた横浜のギャラリーで会いました。髪をカットして活動的になった栗田さんとは、Ｅーメールを交換しながらこの記事を作りました。

ニューヨークでの生活は？

マイペースですが、東京にいたときより規則正しい生活です。自宅とオフィスが別になっていることもあります。自宅は大きな公園のそばで，古いタウンハウスの並木道が気に入っているところです。四季折々が感じられ、先日も雪のあとの樹氷がとてもきれいでした。

仕事の方はどうですか？

ソーホーにあるオフィス（スタジオとダークルーム）で夫の開催しているファインアートフォトワークショップのマネジメントをつとめています。そのほかに、自分の作品を作っていますが、いまは４×５インチのビューカメラで撮影したネガからプラチナプリントに仕上げたスティルライフのシリーズを制作しています。

アメリカはアートに対する懐の深さが桁外れに大きいということですが？

アートに対する理解は、州、企業、個人などの奨学金制度がたくさんあることです。企業や個人の作品コレクションも美術館に負けないくらいの質と量です。また、作品を見てくれる場と、発表する場もたくさんあります。

大学では英字新聞部、そしてＫＤＤと言葉への不安はなかったと思いますが、それでもアメリカに活動の拠点を移すとなると大変だったのではありませんか？

不安よりも、希望のほうが大きかったですね。良くも悪しくも日本のことが客観的に見られますから、自分の中での日本人としてのアイデンティティー、ひいては自分自身のアイデンティティーをしっかり持っていないといけないと感じています。

海外で活動する利点は？

自分自身の視点が変わることと、特にニューヨークはアートに関しては集中しているので、良い刺激を受けます。

グローバル化が言われていますが？

情報化がどんどん進み、ある意味では地球のどこにいようと仕事が出来るし、ほんとに世界は小さくなっていると感じます。仕事に必要なのはやはりコンピュータと、あまり好きではありませんが携帯電話だと思います。

時々、武蔵野に帰ってきて感じることは？

街の様子はどんどん変わっていきます。大きなビルが建ったり随分と近代化していますが、昔の面影は、目をつぶらないとよみがえって来なくなりました。

武蔵高校で過ごした３年間のイメージは？

学校の近くの雑木林の空気感。これは夕焼けの時など特に美しかったのを覚えています。それからやはり桜並木。また、先生を含めて女の先輩がキリッとして素敵だったこと。特に入学式・卒業式での女の先生の袴姿が印象的でした。

これからの夢は？

今、いくつかのアイデアがあるのでそれを写真としてビジュアライズすることと、自分のペースでずっと写真を撮り続けることができればと思っ

クラス会・同窓会便り

古稀を祝うクラス会開催

平成11年11月11日、昭和17年入学、１年南組の古稀を祝うクラス会を、ホテルセンチュリーサザンタワーで開催しました。

当時南組の担任をしていただいた酒井清吾先生をお招きして、22名の懐かしいお顔が揃いました。酒井先生に乾杯の音頭をとっていただき、お祝い気分を味わいました。会席料理をいただきながら武蔵高女時代の思い出話に花が咲き、クラスのお一人が大切に保存されていた貴重な思い出のノートが回覧されました。このノートは、戦時中、学徒動員として昭和飛行機で働いていたときの日誌です。若き乙女の頃がよみがえり、改めて70年の歳月の流れを感じさせられました。また、お年とは思えないお元気な酒井先生のお話ぶりに私達も大いに元気づけられ、今日のクラス会を良い思い出にして、お互いに頑張りましょうと誓いました。

先生のご提案で、「母さんが夜なべをして手袋編んでくれた～」の歌を合唱しました。このご提案には、わけがあったのです。先生は不良少年の教え子（生徒？）を、この歌で改心させたそうです。さすが叙勲に輝いた酒井先生の迫力に乾杯！

おみやげには、紅白のお饅頭。再会を期して閉会しました。

３年東組クラス会

とき、平成11年３月17日に、西荻窪「おみの」で、片桐先生を囲み久々に旧友と集いました。

お彼岸間近の暖かい日和に恵まれ、先生はじめ20名の大勢のクラスメート。少々年を重ねてお互い自己紹介しないと分からないこともありました

が、すぐに昔に戻り、楽しい話に花が咲き、ゆっくりとした時を過ごしました。6・3・3制度の改革の始まりで、中・高と武蔵での６年間は、時代の流れの中で質素で慎ましくも、それなりに良き学生生活であったように思われます。

当日、志津先生はお具合が悪く欠席で、淋しい限りでした。どうぞお健やかにと願っております。

来年もお元気でお逢いできるように再会を約し、名残惜しみつつ散会しました。

久しぶりの“むらさき会”のこと

昨年の３月、おひな祭も終わって間もない８日、私に掛かってきた一本の電話で、しばらく休眠中の“むらさき会”開催実現に動き出すことになったのです。それは、「６月の同窓会総会の折に、同期の[redacted]さんが歌われるので、その機会に同期会を」というものでした。身動きできずにおりました当番幹事にとっては、渡りに船の助け船。連絡くださった[redacted]にもご協力をいただいて、６月６日に向かって準備に入りました。返送されてきた案内状の数の多さに、６年の歳月の重さを感じたり、ハガキ一枚一枚のお便りに励まされる想いで、当日を迎えました。

久しぶりに聴く柳さんの美声は胸の奥深く響く

ものでした。母校武蔵に在学の年月の長さに関係なく、今日までの人生のひとときを、共に、学び楽しんだ想いを、参加者全員で共有する時を過ごすことができた一日でした。

次回幹事を、[redacted]達が引き受けてくださいましたので、皆様楽しみにお待ちください。

懐かしの大菩薩でクラス会

◎13回F組クラス会 [redacted]

朝9時国立駅に集合し、車3台に分乗し中央道を一路ヒュッテ直下の林道へ。昔、汗をふきふき2・3時間掛けて登った道も、歩いて5分でヒュッテに到着。ヒュッテは昔のままに佇んでいました。

台風一過、快晴に恵まれ木々の緑も美しく、富士や南アルプスを一望にしながら稜線をのんびり散策、40年前の記憶が鮮やかに蘇りました。

夜は、昔に戻ってカレーライス、キャンプファイアーを囲み、懐かしの歌にフォークダンス、おまけにろくに囲いもない露天風呂に女性も全員入り、15・6歳に戻って大いにはしゃぎ、お酒とともに思い出話に政治談義、気がついたら12時を回っていました。

帰途、ご高齢（84歳）のため参加を見合わせられた杉本先生を囲み国立で夕食。盛りだくさんで充実した「クラス会」でした。

◎13回G組クラス会 [redacted]

そろそろ定年を迎える者・孫のできた者、という年代になった私達は、懐かしい大菩薩の山小屋に一泊するクラス会を行いました。

山小屋での夜は、美味しい手料理を食べながら、昔話・その打ち明け話・近況と、話に花が咲きっぱなしでした。

翌日は晴天。美味しい空気、きれいな富士・アルプスの眺望、素晴らしい紅葉の中のハイキング。女性の強さに感心させられました。

山小屋のすぐ近くまで車が入れるので、足の弱った私達でも再びあの山小屋に泊まれ（来た甲斐があった！）、本当に楽しい二日間でした。

他のクラスの方も、是非大菩薩でクラス会をされることをお勧めします。

武蔵高校クラス会報告

21回I組 [redacted]

平成11年3月13日（土）午後2時から立川クレストホテルで、昭和44年3月に卒業してから30年たったところで、20数年ぶりにクラス会を行いました。担任の石澤慶子先生もご出席くださいまして大変盛り上がりました。

参加者は先生を含めて38名と幹事の予想を嬉しく超えました。受付の段階では、全く分からない人が何人かいたようです。変化が髪の毛に来た人、お腹が膨らんだ人、それぞれ様々でした。会では呼称も名札も高校当時の名前で統一しました。

二次会は小さなスナックで行いましたが、茨城など遠方から来てくれた人など3名を除き大半が高校時代にタイムスリップを楽しむために、夜の10時過ぎまで参加しておりました。

それから三次会となりました。家庭を顧みない女性を含む15名は高校時代音楽を苦手とした書道クラスとは思えないようにカラオケに向かいました。午前0時頃、やっとそれぞれの思いを心にしまい家路に向かいました。

本当にクラス会は魔物だと思いました。50歳に近いおじさん、おばさんが10代に戻ってしまうのですから。これからも、この魔物に会いたくてクラス会は続くことになるのでしょうか？

だいぼさつひゅって

大菩薩ヒュッテのホームページURL変更

昨年、ヒュッテのホームページを仮開設いたし多くの人からアクセスをいただきました。

URLを今年度から変更いたし、さらに内容を充実するよう、事務局では努力をいたしております。

—新しいURLは—

http：//members.tripod.co.jp/d-hutte/d-hutte/main.htm

アクセスをお待ちしています。

お仲間▮クラス会▮クラブ仲間でご利用を!

四季、折々の自然を楽しみませんか?　5月落葉松の芽吹きに始まり、7～8月の峠のお花畑、10月何もかもが萌黄色に染め上げられる大菩薩の山々。山岳部OB会の小屋番が皆様をお迎えします。

[redacted]

ホームページへようこそ。

左の画面がお迎えいたします。

（イメージ）

ゲストブックへご意見・ご感想をお待ちしております。

募集

昨年のヒュッテ炊事場の改築には大勢のOBボランティアの方々にお手伝いをしていただきました。私達山岳部OB会では、共に楽しく小屋運営を進めるスタッフを同窓生の中から募集しています。事務局まで連絡を!!

山岳部OB会・総会のお知らせ

（武蔵野スイングホール）

6月4日（日）同窓会総会終了後、PM16：30より山岳部OB会総会を開催いたします。同窓会総会出席と合わせてお集まりください。

[redacted]

母校の新校舎の完成予想図

先程の紳士の質問されていた本で、私達武蔵高女時代の学徒動員の様子を綴った本の復刻版でした。やっとことのなりゆきが理解できたとき、すでに紳士のお姿はありませんでした。私が帰路についた直後、その本を画廊に置かれた、勝田さんと武井さんがおいでになり、大騒ぎになったようです。

お二人は私と同じ東組でよく覚えていてくださり、私の消息が分かったことを喜んでくださり、早速その晩はお電話で長い長いお話しをしました。実に55年ぶりのことです。

私は終戦間際に広島に帰っていたので、武蔵のお仲間とは連絡が途絶え、今回「飛行機工場の少女たち」との出会いがなければ、一生糸が切れたままでしたでしょう。

ヤスリやドリルなどを使い、お国のためにと一生懸命働いた手は、今では筆を持ち絵を楽しんでいます。この平和が日本だけでなく、世界に広がるように願う昨今です。

『命燃えた日』 近代文芸社刊

槙 映子（[redacted]／高女２回中組）

山下さんはこれまで、『麹町文学』の同人として数々の小説を発表していますが、このほど、小説集『命燃えた日』を近代文芸社から刊行されました。

山下さんは「死を宣告された主人を看病しながら、半狂人か半病人のようになって机に向かっていました」といい、同窓生の皆さんにぜひ読んで頂きたいと、同窓会あてに著書を送ってくださいましたので、さっそく母校図書館の「同窓生の本棚」に収めました。

進路一覧表（平成12年度４月13日現在）

国立大学	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
北海道大学	1		1	0	1
帯広畜産大学			0	1	1
東北大学			0	4	4
宇都宮大学		1	1	0	1
埼玉大学		3	3	1	4
東京大学			0	2	2
東京医科歯科大学			0	1	1
東京外国語大学	1	1	2	0	2
東京学芸大学	3	1	4	2	6
東京農工大学	2	2	4	2	6
東京芸術大学			0	1	1
東京工業大学	3	2	5	3	8
東京水産大学			0	1	1
一橋大学	1		1	0	1
電気通信大学			0	3	3
お茶の水女子大学			0	2	2
横浜国立大学	1	1	2	1	3
信州大学			0	1	1
新潟大学	1		1	1	2
富山医科薬科大学			0	1	1
金沢大学		1	1	0	1
静岡大学			0	1	1
京都大学			0	2	2
大阪大学			0	1	1
奈良女子大学			0	1	1
鳥取大学			0	1	1
熊本大学			0	1	1

私立大学	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
琉球大学			0	3	3
東京都立大学	3	2	5	2	7
東京都立保健科学大学		1	1	0	1
横浜市立大学	1		1	0	1
青山学院大学	3	3	6	4	10
亜細亜大学		1	1	0	1
大妻女子大学			0	1	1
学習院大学	1	3	4	2	6
北里大学		1	1	0	1
杏林大学			0	1	1
慶応義塾大学	3	2	5	3	8
工学院大学			0	3	3
國學院大学			0	1	1
駒澤大学			0	3	3
芝浦工業大学	3		3	2	5
上智大学	2	2	4	1	5
昭和大学			0	2	2
成蹊大学		8	8	3	11
大正大学			0	1	1
多摩美術大学	2		2	0	2
中央大学	5	10	15	9	24
津田塾大学		1	1	0	1
帝京大学		1	1	1	2
東海大学			0	2	2
東京家政大学			0	1	1
東京経済大学			0	1	1
東京工科大学	1		1	0	1

私立大学	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
東京女子大学		2	2	2	4
東京農業大学	1	2	3	0	3
東京薬科大学	2		2	2	4
東京理科大学	2	3	5	3	8
東邦大学		1	1	1	2
東洋大学		2	2	2	4
日本大学	1	1	2	4	6
日本女子大学		2	2	2	4
日本赤十字看護大学		1	1	0	1
法政大学		2	2	3	5
武蔵工業大学	1		1	1	2
武蔵野女子大学		1	1	0	1
武蔵野美術大学		2	2	0	2
明治大学	1	5	6	1	7
明治学院大学		2	2	1	3
明治薬科大学		1	1	0	1
明星大学			0	1	1
立教大学	3	3	6	4	10
早稲田大学	7	7	14	19	33
フェリス女学院大学		1	1	0	1
国際医療福祉大学		1	1	0	1
創価大学	2		2	0	2
東京歯科大学			0	1	1
独協大学			0	1	1
文教大学			0	1	1
目白大学		1	1	0	1
藤田保健衛生大学			0	1	1

文部省所管外の大学校等	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
ヒューマン国際大学	1		1	0	1
オクラホマ州立大学	1		1	0	1
ミッドウエスタン州立大学		1	1	0	1
テンプル大学日本校			0	1	1

短期大学	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
青山学院女子短期大学		4	4	0	4
昭和女子大学短期大学部		3	3	0	3
女子美術短期大学		1	1	0	1
東京家政大学短期大学部		1	1	0	1
専修学校 各種学校等	現役 男	現役 女	現役 計	浪人	合計
東京製菓専門学校		1	1	0	1
東京美術研究所			0	1	1
日本外国語専門学校			0	1	1
日本電子専門学校		1	1	0	1
日本福祉教育専門学校			0	1	1
メイウシヤマ美容専門学校		1	1	0	1

東京都立武蔵高等学校　進路指導部

進路先	現役 男	現役 女	現役 計	浪人 男	浪人 女	浪人 計	合計
4年制大学	57	87	144	70	60	130	274
文部省所管外の大学校等	2	1	3	0	1	1	4
短期大学	0	9	9	0	0	0	9
専門学校　各種学校等	0	3	3	2	1	3	6
就職	0	0	0	0	0	0	0
その他	95	65	160				160
計	154	165	319	72	62	134	453

注：外国大学は文部省所管外の大学校等に含む

4年制大学進学者の内訳

	現役 男	現役 女	現役 計	浪人 男	浪人 女	浪人 計	合計
国立大学	17	15	32	24	15	39	71
私立大学	40	72	112	46	45	91	203
計	57	87	144	70	60	130	274

平成12年3月卒業生数　319名

木のおもちゃ作家　寺内定夫さん

財団法人文民教育協会 子どもの文化研究所　所長（5回生C組）

寺内さんは、1958年多摩美術大学立体デザイン科卒業。60年代からフリーデザイナーとして、がん具や保育遊具のデザインに専念してきた。

「ナイフを使って鉛筆をきちんと削れない子や、手仕事の下手な子どもが増えたのは、自分で動かすおもちゃが減ったためではないか」と、電動やぜんまいで動くおもちゃに疑問を持ち、子どもが自分で動かす数多くの木のおもちゃを提案し、『動力を使わないおもちゃを広める運動』を推進する。

おもちゃ遊びは、子どもが手先の訓練を行う大切な過程。家族の仕事や行動を模倣する「ごっこ遊び」は、家族やお母さんの仕事を理解し親子のきずなを深める、大きく言えば、生活力の基礎を身につける遊びといえる。

さらに、日教組全国教研美術分科会の共同研究者として20年間かかわってきた寺内さんは、「子どもが、絵で自己表現が出来ないのは、人間関係を確立する訓練がなされていないからではないか」とも言う。テレビが家庭の中心にあり、家庭内でも家族とさえ向き合わない生活をしている子供たちが、他人と向き合えるはずがない。いじめ、不登校などの遠因もそこに見る。

別の教育システムの必要を痛感した寺内さんは、昨年から自宅を開放して『子育て塾・アトリエ・ドア』を主宰している。子供がどの位笑顔につつまれ、安心感の持てる人間関係の中で育てられたかによって、人生が変わる。幼児の感性教育の根本は、『でしょ』『ね！』と一日10回以上親子が顔を合わせうなずき合うこと。○×式の教育は、理性を育むことはできるが、感性を豊かにすることはできないと、寺内さんは熱っぽく語る。

奥さんの恵子さんは一期後輩の旧姓南さん。結婚して42年になる。

平成11年度(12年3月)卒業生　同窓会幹事氏名